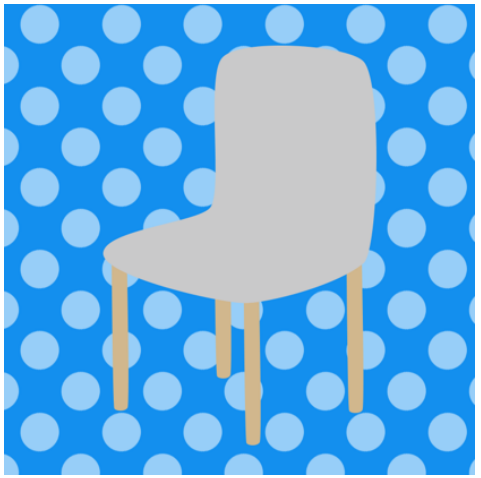
『空（カラ）の椅子』平和の波行動

核兵器禁止条約第１回再検討会議に

日本政府は参加を



ウクライナ、中東で戦争が続き、核兵器が再び使用されかねない深刻な危機に直面しています。ひとたび核兵器が使用されれば、その被害は国境を越え、人類に破滅的な結末をもたらします。広島・長崎の惨禍を二度と繰り返してはなりません。

唯一の戦争被爆国である日本には、広島・長崎の惨禍が示す核兵器の非人道性を世界に伝え、核兵器のない世界の実現に力を尽くす道義的責務を負っています。2026 年 11 月 30 日から 12 月４日まで、ニューヨークの国連本部で核兵器禁止条約第１回再検討会議が開催されます。

核兵器をめぐる緊張が高まるいまこそ、立場の違いを超えて対話し、核兵器廃絶への道を探ることが求められています。私たちは日本政府に対し、その第一歩として、核兵器禁止条約第１回再検討会議に出席し、核兵器廃絶に向けた国際的な対話と協力に加わることを求めます。

アメリカ・ニューヨーク、フランスなど、核保有国での市民のたたかいと連帯して「『空の椅子平和の波』行動」に参加し、ともに声をあげましょう。

「『空（から）の椅子』平和の波」行動



フランス平和運動のピエール・ビラール名誉議長は、８月の世界大会で「『空（から）の椅子』平和の波」行動をよびかけました。

これは、ＴＰＮＷへの参加に背を向ける国々の大使館前に「空（から）の椅子」を置き、第１回再検討会議への参加と核兵器廃絶にむけた行動を高めようという象徴的とりくみです。

日本政府に核兵器禁止条約への参加を求める署名にご協力ください

オンライン署名は二次元コードから

国連認証ＮＧＯ：原水爆禁止日本協議会（日本原水協）
〒113-8464 東京都文京区湯島 2-4-4 平和と労働センター６階
Tel 03-5842-6031 HP http://www.antiatom.org
E-mail antiatom55@hotmail.com